

■ 国 内 大 会

(国内大会の年度は、22～42年度は「昭和」で表す)

全日本卓球選手権大会

◆シニア・ベテラン・オープンの部

年度	シニア	ベテラン	オープン
22年	田舛 吉郎 (山口)		
23年	土村 勝喜 (熊本)		
24年	富田 四郎 (兵庫)		
25年	山田 孝次郎 (北海道)		
26年	戸塚 和美 (東京)	清水 正文 (京都)	
27年	渡辺 重五 (兵庫)	井坂 信太郎 (東京)	
28年	川上 正 (大阪)	清水 正文 (京都)	
29年	北林 六郎 (東京)	坂口 友吉 (鳥取)	
30年	野村 堯 (東京)	篠原 賢至 (東京)	
31年	長谷川 清隆 (千葉)	川上 正 (大阪)	
32年	福本 勝正 (東京)	川上 正 (大阪)	
33年	戸塚 和美 (埼玉)	林 八郎 (岐阜)	
34年	浅野 英夫 (東京)	林 八郎 (岐阜)	
35年	河野 巧 (広島)	林 八郎 (岐阜)	井坂 信太郎 (東京)
36年	河野 巧 (広島)	野村 堯 (東京)	井坂 信太郎 (東京)
37年	今泉 敬介 (東京)	戸塚 和美 (埼玉)	野平 吉衛 (千葉)
38年	辻田 陽二郎 (大阪)	三木 照夫 (兵庫)	坂口 友吉 (鳥取)
39年	辻田 陽二郎 (大阪)	野村 堯 (東京)	富田 四郎 (大阪)
40年	矢島 儀蔵 (兵庫)	河田 安夫 (東京)	野上 令介 (東京)
41年	矢島 儀蔵 (兵庫)	河田 安夫 (東京)	佐藤 光男 (青森)

注：シニア以上の年齢別種目は、昭和42年度より全日本選手権から分離し、全日本社会人選手権の競技種目となった。